

緑のセンターだより

NO. 170 平成 25 年 5 月 1 日 発行

発行元：（公財）札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

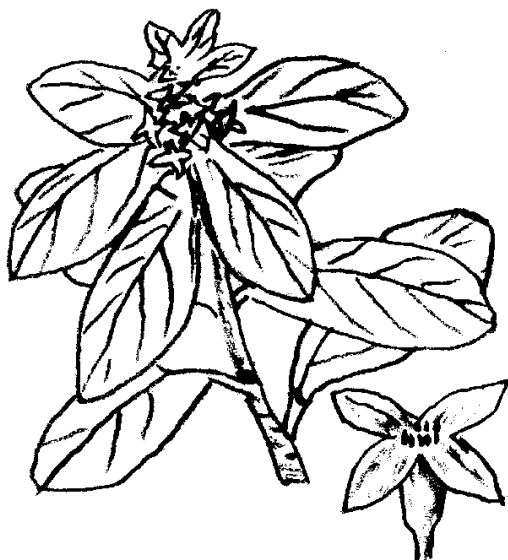
ナニワズ

ジンチョウゲ科ジンチョウゲ属
Daphne jezoensis

ジンチョウゲ属は約 90 種がアジアからヨーロッパにかけて分布し、日本にも、各地の山林内に自生します。常緑または落葉性の低木で、葉は互生または対生しますが、枝の頂部に集まる傾向があります。葉形は長楕円形、披針形で全縁無毛です。

花は花弁を欠き、頂生または腋生で、頭状あるいは総状花序に付きます。萼は多肉質で花冠状を呈し 4 裂します。花は両性または雌雄異株で果実は赤、黒、黄褐色に熟します。

ナニワズは、この属の 1 種で学名を *Daphne jezoensis* (ダフネ・イェゾエンシス) と言います。別名としてエゾナニワズ・エゾナツボウズ、エゾオニシバリと呼ばれ、分布は本州の中部以北から北海道、千島、サハリン、カムチャッカなどです。生育環境は、低山の落葉樹林下に自生する落葉小低木です。



全株無毛、樹高は 50～70 cm でまばらに太い枝を分枝します。葉は互生し短柄で、葉身は倒披針形で先端は丸く、基部はくさび形で全縁です。葉の表面は淡緑色で裏面は粉白を帯びた黄緑色をしています。長さ 4～8 cm で幅 2～3 cm の大きさです。初夏に落葉し 8 月に新葉が出て、同時に翌春咲く蕾をつけて越冬します。開花は 4～5 月です。

名前の由来は、長野県の人々が、北海道に来てこの植物を見て、長野県の方言でナニワズ（和名でオニシバリ *Daphne pseudomezereum* のこと）と呼んだのが始まりと言われています（形態、生態が酷似）。

花は早春雪解けとともに枝先の葉腋に多数集まって咲きます（フクジュソウの開花時期とほぼ一致）。花柄は短く無弁花で花冠様の黄色の萼があります。萼は筒状で長さ 4～9mm あります。花びらのように見えるのは萼の先が 4 片に分かれた部分です。果実は赤く熟し、初夏には赤い実を残すのみとなります。赤い実は美味しそうですが、植物全体に毒性があり「昔アイヌの人は狩猟に用いた」との記述もありますが、真実は不明のようです。

陰樹なので、強い陽光を好まず腐植に富んだ適潤で排水の良い土壌を好み、庭木の下木として用いられます。繁殖は、実生（採り播き）、挿し木・取り木（8 月頃）が出来ます。移植は困難な部類で、十分に根回しをしておいたものを夏季の落葉期に行います。

(M. T)

5月の園芸作業

このコーナーの園芸作業は札幌地方での目安です。
ここに掲載した以外の作業もたくさんありますので、
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問い合わせください。

緑の相談受付 10:00～12:00、13:00～16:00

☆豊平公園 811-9370 月曜以外毎日
(月祝日の場合は受付し、翌平日休み)
☆百合が原公園 772-3511 木曜、日曜
☆平岡樹芸センター 883-2891 水曜、土曜

◆鉢花の戸外出しと管理

今年の雪は平年をはるかに凌ぐ量で、庭の土が顔を見せたのも随分遅くなってしまいました。その雪もようやく解け、地面が乾いてくると、ガーデナー待望の庭仕事が始められる季節になります。雪解けは遅くとも気温はそれなりに上昇しているので、室内で管理している鉢物をすぐにでも戸外に出してやりたい気分になりますが、5月に入っても夜間の低温や遅霜の恐れがあり、迂闊に戸外出ししてしまうと室内で大切に管理した株も一晩で枯らせることにもなりかねません。

低温に耐えられない種類やちょっとした霜で傷んでしまう植物があり、順序を間違えると思わぬ被害に合ってしまうかもしれません。一般にライラックが開花する5月下旬頃になると、多くの種類の鉢を戸外に出すことが出来るようになります。およその戸外に出す時期と種類を表にまとめてみました。

戸外出しの時期と主な種類

5月下旬～6月上旬	プリムラ類、アザレア、サツキ、ジンチョウゲ、アオキ、ヤツデ、ツバキ、ゼラニウム、フクシア、マーガレット、シンビジウム(小中型)、など
6月中旬～6月下旬	ベゴニア類、アマリリス、クジャクサボテン、クンシラン、柑橘類、デンδροビウム(ノビル)、など
6月下旬以降	ブーゲンビレア、ハイビスカス、アデニウム、ポインセチア、クロトン、ドラセナ(各種)、ゴムノキ、フェニックス、クチナシ、アブチロン、アナナス類、シンビジウム(大型)、カトレア など生育温度の高いもの

戸外出しと順化

気温が上がったといって、いきなり戸外に出しっぱなしでは、寒さに耐えられたとしても直射日光で葉焼けを起こしてしまいます。室内では光線も弱く葉は軟弱に育っているため、いきなりの直射日光には対応出来ません。

対策として①曇天の日には外へ出す、②常緑樹の木陰に出す、または、③早朝に出して晴天時には10時以降は直射日光の当たらない明るい室内へ避難させるのも良いでしょう。4～5日も繰り返すと馴れて葉焼けを起こさなくなります。

植え替え

ポインセチアやシャコバサボテン、カランコエなどは戸外出しに合わせ剪定と植え替えを行います。短日処理で開花させた鉢はそのまま育てると大きくなりすぎ、秋に短日処理できなくなってしまいます。

2～3年植え替えしていない鉢のアザレア、サツキ、シャクナゲなどツツジ科の植物は5月上旬までに、ニューギニアインパチエンス、ゼラニウムは5月中旬までに、ベゴニア類やクンシランなどは5月中旬以降が良いでしょう。

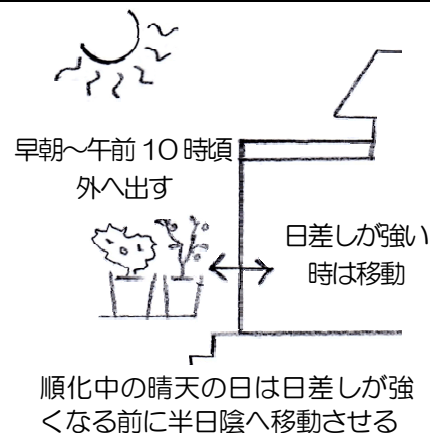
用土・肥料

水はけ通気性、保肥性の良い清潔な材料を使いましょう。市販の赤玉土や鹿沼土、腐葉土、ピートモスなどが使われますが、〇〇用培養土など示される製品も使用できます。その場合、植物に合わせて排水性などの調整に火山礫などを適宜配合すると良いでしょう。

移植(鉢替え)直後の肥料は、与えないか、元肥として緩効性化成肥料を施しておきましょう。

病虫害防除

室内で管理した鉢にはカイガラムシやコナジラミのほかコバエなど不快害虫も付いています。戸外で適切な防除剤を散布するとよいでしょう。



◆エダマメの種まき

5月に入り菜園の作業も本格的に始まります。種まきはインゲン（6月）を除いて殆どのものが適期になります。定植も果菜類（6月に入って）を除いてネギ類や葉もの類も適期です。ここでは、エダマメの種まき方法についてまとめてみます。

エダマメ

●種まきの時期・・・8月採りを予定＝5月15～25日（早生～中生種）、9月採り予定＝5月下旬（晩の早種）、10月採り予定＝5月下旬～6月下旬（晩生種）を目安に種まきをします。

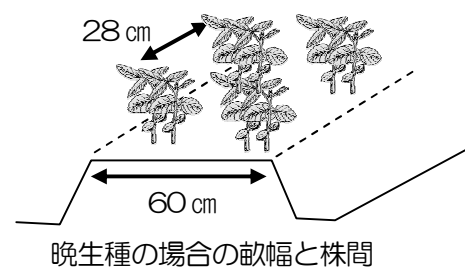
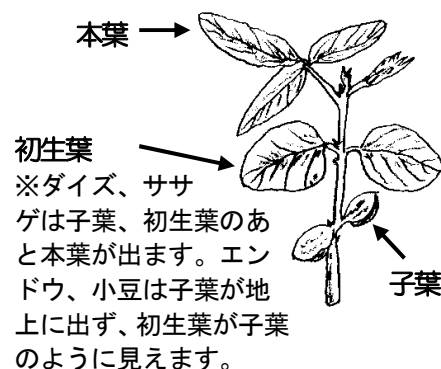
●肥料・・・種まきをする2週間前にpH6.5を目標に苦土石灰を施し良く混和します。堆肥はタネバエを誘引するので前年の秋に施用しておきます。豆類は空中の窒素を利用するので窒素量は控えめにします。豆化成肥料（3-22-15）などを1週間前に1㎡あたり100g程度を全面施用します。

●栽植密度・・・早生種は畦幅60cm×株間20cm、中生種は60cm×25cm、晩生種は60cm×28cmにします。品種の組み合わせと、は種間隔の調整で長期間収穫を続けることができます。

なお、初生葉の展開時に2本立てに間引きします。

●生育日数・・・種まき後開花まで約50日、開花から収穫まで早生種で30～35日かかります（種まき～収穫80～85日）。中生種では開花まで40日前後（種まき～収穫90日）、晩生種で45日前後（種まき～収穫95日）かかります。

●ハト害の回避・・・大豆の種まきから初生葉の展開期頃までがハトの食害を受けやすいので、毎年被害を受けるところでは、ポリポットで育苗して本葉1～2枚ころに定植することで被害を軽減することが出来ます。この場合は、2号ポットに3粒播きし、25日程度育てた苗を使います。



◆ Q & A ◆

Q 農薬はその日に使う分量だけ作りなさいといわれました。1回分の少量を作るさいに、農薬の量に関する早見表があると便利なのに・・・。
(南区Tさん他)

A 大切な植物のために散布する農薬も濃度や散布の方法を間違えると薬害がおきてしまうことがあります。また、農薬は水で希釈した状態で放置しておくと劣化し、効果がなくなってしまう。少量を作るための計算は間違えやすく、できれば必要な分だけぱっと作って散布できると便利ですね。そこで、下の早見表を活用してみてください。表の見方は、薬液の濃度と作りたい農薬の液量の交わった部分が必要な農薬量になります。例えば、濃度500倍の薬液を500ml作りたい時は、500mlの水に展着剤を0.1ml程度入れて混ぜ、1ml(g)の農薬を加えよく攪拌します。(10倍液の場合、できあがりの容量に注意しましょう。)

・必要な農薬の量(ml または g) の早見表

		作りたい農薬の液量						
		500 ml	1 l	2 l	3 l	4 l	5 l	10 l
薬液の濃度	10 倍	50 ml	100 ml	200 ml	300 ml	400 ml	500 ml	1 l
	20 倍	25 ml	50 ml	100ml	150 ml	200 ml	250 ml	500 ml
	500 倍	1 ml	2 ml	4 ml	6 ml	8 ml	10 ml	20 ml
	800 倍	0.625 ml	1.25 ml	2.5 ml	3.75 ml	5 ml	6.25 ml	12.5 ml
	1,000 倍	0.5 ml	1.0 ml	2.0 ml	3.0 ml	4.0 ml	5.0 ml	10 ml

※ 展着剤の使用量は、0.1 ml ～0.3 ml /1 l です。メスピペットを使いましょう。

※ 水和剤などの粉末・錠剤の薬剤は g 計量、乳剤などの液体の薬剤は ml 計量します。

※ 1 ml と 1 cc は同じ量、また、1,000 ml と 1.0 l (リットル) も同じ量です。



5月～6月の催しのお知らせ

豊平公園 緑のセンター 豊平区豊平5条13丁目 TEL 011-811-6568 <http://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
展示会				
ゼラニウム展	5月1日(水)～5月12日(日)			入場無料
ハーブ展	5月14日(火)～5月26日(日)		豊平公園花とハーブの会	"
春の風流盆栽展	5月17日(金)～5月19日(日)		風流盆栽会	"
山野草展	5月24日(金)～5月26日(日)		北海道山草会	"
バラエティ盆栽展	5月31日(金)～6月2日(日)		札幌盆栽会	"
エアープランツ展～奇妙な植物たち～	6月4日(火)～6月9日(日)			"
さつき花季展	6月5日(水)～6月9日(日)		札幌さつき会	"
園芸教室・自然教室				
春からの洋ラン栽培	5月11日(土)	13:30～	4/17(水)～	無料
春の観察会	5月18日(土)	10:00～	5/11(土)～	100円
花・野菜・庭木の病害虫防除	5月21日(火)	13:30～	"	無料
春のミニ盆栽を作ろう	6月1日(土)	10:00～	"	3,000円
ご自宅のコチョウランの植え替えを個別指導 事前に予約が必要です。				
コチョウラン植え替えサービスディ	5月31日(金)	9:00～	5/11(土)～	材料費実費
クラフト教室				
現代押し花アート体験・ミニ額 花かご	5月14日(火)	10:00～	4/11(木)～	2,500円
桜の枝とあけびのトレー	5月29日(水)	10:00～	5/11(土)～	2,300円
連続講座				
【アレンジ押し花連続講座】 「簡単・キレイ 初めての押し花」 押し花の基礎から作品作りまで全3回継続	②コース 5/30(木)、 6/6(木)、6/13(木)	10:00～	②5/11(土)～	各回1,500円+教材費

百合が原公園 緑のセンター 北区百合が原公園210 TEL 011-772-3511 <http://www.sapporo-park.or.jp/yuri/>

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
講習会・実践講座！				
クラフト体験	5月18日(土)・19日(日)	10:00～	直接会場へ	300円
多肉植物の栽培講習	6月1日(土)	13:00～	5/11(土)～	130円
展示会・コンサート				
キッチンガーデン展	5月8日(水)～5月12日(日)		コテージガーデン	温室入館料130円
さくらそう展	5月14日(火)～5月26日(日)			"
サボテン多肉植物展	5月28日(火)～6月9日(日)		札幌カクタスクラブ	"
百合が原青空コンサート	5月26日(日)14:00～15:00		北海道警察音楽隊	観覧無料・雨天中止

平岡樹芸センター 清田区平岡4条3丁目 TEL 011-883-2891 <http://www.sapporo-park.or.jp/jyugei/>

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
園芸教室・自然教室				
庭木の病害虫防除	5月18日(土)	13:30～	5/11(土)～	100円
小庭を作る(レンガ・ブロックを据える)	5月19日(日)	10:00～	"	300円
芝生の造成と管理	5月26日(日)	10:00～	"	"
庭木の手入れ①ツツジ類の剪定	6月2日(日)	10:00～、13:30～	"	"
庭木の移植	6月9日(日)	10:00～	"	"
アレンジ教室				
赤とピンクのミニガーデン風アレンジ	6月13日(木)	13:00～	5/11(土)～	3,000円

その他の公園

イベント 内容	日時	備考	問い合わせ・申込み先	
さっぽろ園芸市	5月3日(金祝)～22日(水)	直接会場へ	中島公園	511-3924
チューリップ・すずらんフェスタ	5月18日(土)～6月16日(日)	駐車料金有・別途入園料有	滝野すずらん丘陵公園	592-3333
第55回ライラックまつり	5月22日(水)～5月26日(日)	会場：大通公園	札幌市観光協会	281-6400
創成川公園ライラックまつり	5月25・26日、6月1日・2日	直接会場へ	創成川公園	563-6788
ライラックまつり in 川下公園	6月1日(土)～6月2日(日)	直接会場へ	川下公園	879-5311
ライラック展	6月1日(土)～6月9日(日)	催しにより有料		
藤まつり	6月8日(土)～6月9日(日)	直接会場へ	前田森林公園	681-3940